

一般社団法人 茨城県経営者協会

地域社会・経済の持続的発展と 労使関係の安定のために



[1] ご挨拶

地域社会・経済の持続的発展と労使関係の安定のために活動します

一般社団法人茨城県経営者協会は、昭和22年(1947年)7月、「相互啓発と労使関係の健全な発展および産業経済の興隆」を目指し設立されました。創立以来、「経営者の経営者による経営者のための組織」として自主性、独立性、公益性を堅持して参りました。本会の設立の目的である「地域社会・経済の持続的発展と労使関係の安定のため」の活動は、今日では、9つの地区支部、7つの専門委員会、1つの研究会が各々時代の変化を適切に捉え、会員に求められるテーマを提案し続けております。

また日本経済団体連合会(経団連)の地方別経済団体として、「Society5.0 for SDGs」の実現に向けて、その取り組みに参画して参ります。

中核的な地域経済団体として、設立の理念を今に伝えながら、活動については、将来の社会経済情勢を見据えながら常に「変革」を続けて参ります。

【活動領域】



会長 寺門 一義
株式会社常陽銀行 取締役会長

一般社団法人茨城県経営者協会

[創立]昭和22年7月(1947年)

[会員数] **1,242社**(2020年8月31日)

[事務局]茨城県水戸市桜川2-2-35

茨城県産業会館11階

TEL 029-221-5301

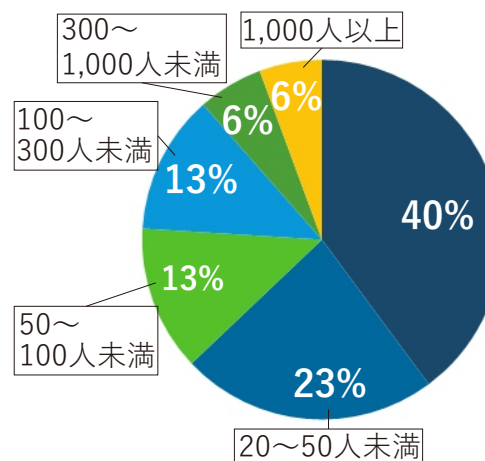
FAX 029-224-1109

E-mail info@ikk.or.jp

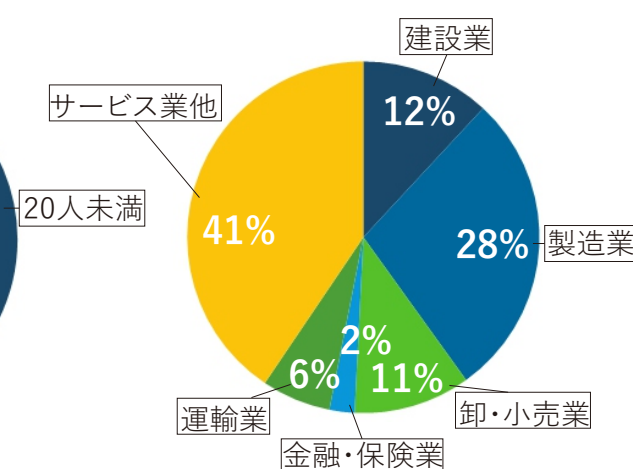
「持続的発展」の活動指針として【SDGs(Sustainable Development Goals)】を用いる



従業員規模別 会員構成



業種別 会員構成



[2]茨城経協の沿革

1947年 茨城県経営者協会設立

「県内における経営者の相互啓発と緊密な連携提携の下に、労使関係の健全な発達及び産業経済の興隆に寄与する」ことを目的に発足



初代会長 竹内勇之助氏
茨城交通株式会社社長
(1947年7月～1961年7月)

1948年 日本経営者団体連盟(現経団連)設立

1961年



第二代会長 小西嘉雄氏
日立工機株式会社社長
(1961年9月～1976年4月)

労務委員会(現労働企画委員会)の新設



労務問題に関する勉強会や情報交換の実施
賃金調査等の労務管理情報の提供を行う

1967年 教育訓練委員会(現経営教育委員会)の新設



第一線で活躍する管理者層の育成を行う

1975年 法人化なり、社団法人茨城県経営者協会の発足

1976年



第三代会長 森岡道一氏
日立木材地所株式会社社長
(1976年4月～1977年12月)

1977年



第四代会長 青鹿明司氏
株式会社常陽銀行頭取
(1977年12月～1995年4月)

1977年 地域関係委員会の新設



「法人市民」として地域社会に貢献する

1982年 青年経営研究会が発足

次世代の地域経済の中核となる経営者間の相互啓発を行う



1995年



第五代会長 石川周氏
株式会社常陽銀行会長
(1995年4月～2003年4月、名誉会長～現在)

1996年 環境委員会の新設、産業政策委員会の新設

「労務専管団体から総合経済団体へ



2003年



第六代会長 関正夫氏
関彰商事株式会社社長
(2003年4月～2012年6月、名誉会長～現在)

2004年 科学技術特別委員会(現科学技術委員会)の新設

「科学技術の向上とビジネス拡大を支援



2012年



第七代会長 鬼澤邦夫氏
株式会社常陽銀行会長
(2012年6月～2018年6月、名誉会長～現在)

2017年 創立70周年記念式典を挙行

2018年



第八代会長 加子茂氏
株式会社日立ライフ社長
(2018年6月～2020年6月、名誉会長～現在)

2020年



第九代会長に寺門一義氏が就任(2020年6月～現在)
株式会社常陽銀行会長

[3] 組織と主要役員

会長 寺門一義* (株)常陽銀行取締役会長
副会長 小濱裕正* (株)カスミ取締役会長
副会長 高橋日出男* (株)協立製作所代表取締役会長
副会長 幡谷史朗* 茨城トヨタ自動車(株)代表取締役社長
副会長 関 正樹* 関彰商事(株)代表取締役社長
副会長 館岡 司* 日立埠頭(株)取締役社長
副会長 岸本 将* 日本製鉄(株)東日本製鉄所
 鹿島地区執行役員副所長
副会長 澤畑慎志* (一社)茨城県経営者協会

日本経済団体連合会(経団連)

一般社団法人茨城県経営者協会

理事会

政策委員会

専務理事 加藤祐一 (一社)茨城県経営者協会
理事 宮林良次 JX金属(株)常務執行役員日立事業所長
理事 平本 忠 (株)ケースホールディングス
 代表取締役社長
理事 生田雅彦 (株)筑波銀行代表取締役頭取
監事 沼田安広 (株)茨城新聞社代表取締役社長
監事 塙 由博 水戸信用金庫理事長
監事 横山哲郎 有限責任監査法人ひばり代表社員

支 部

権田昌二
鹿行地区
 鹿島石油(株)鹿島製油所常務取締役
小林太志
古河・坂東地区
 三桜工業(株)総務本部長
大野豊
県西地区
 NC東日本コンクリート工業(株)代表取締役社長
梶尾伸明
取手・龍ヶ崎地区
 キリンビール(株)執行役員取手工場長
田淵道文*
土浦・石岡・つくば地区
 日立建機(株)代表執行役員執行役副社長兼取締役
斎藤貢*
水戸地区
 (株)水戸京成百貨店代表取締役社長
柳生修*
常陸・那珂地区
 コロナ電気(株)代表取締役社長
館岡司*
日立地区
 日立埠頭(株)取締役社長
津村昭洋
県北地区
 (株)茨城サービスエンジニアリング代表取締役社長

委員会等

西野英文*
総務
 (株)常陽銀行常務執行役員
曾根徹*
労働企画
 (株)日立製作所日立事業所長
篠原智
経営教育
 (株)筑波銀行代表取締役専務
櫻井直之
産業政策
 (株)小松製作所執行役員茨城工場長
荒井徹*
環境
 キヤノンエコロジーインダストリー(株)代表取締役社長
長野公秀*
地域関係
 東日本電信電話(株)茨城支店長
澤俊詩
科学技術
 キヤノン(株)取手事業所長
藤澤昭彦
青年経営研究会
 (株)霞ヶ浦観光ホテル代表取締役社長

※上記の方々は各地区支部の「支部長」、委員会の「委員長」、青年経営研究会の「会長」。*の記載がある方々は「理事」兼務。

[4]9つの支部と支部役員

[会員数] **1,242社**(2020年8月31日現在)各数字は支部会員数

124

常陸・那珂地区支部

支部長 柳生修 コロナ電気(株)代表取締役
副支部長 三代正夫 センター電機(株)代表取締役
副支部長 吉成雅人 工機ホールディングス(株)監査役
幹事長 福井紳哉 (株)日立ハイテク那珂総務部長

48

県北地区支部

支部長 津村昭洋 (株)茨城サービスエンジニアリング代表取締役社長
副支部長 大高利夫 (株)中村自工深川製作所常務取締役
副支部長 坂本英治 茨城プレイング工業(株)代表取締役会長
幹事長 小川幸則 小川産業(株)代表取締役社長

209

土浦・石岡・つくば地区地区支部

支部長 田淵道文 日立建機(株)代表執行役執行役副社長兼取締役
副支部長 塩谷智彦 (株)東京電機代表取締役社長
副支部長 廣瀬貢司 関東鉄道(株)取締役
副支部長 和田直樹 ペンてる(株)茨城工場長
幹事長 生井義雄 (株)カスミ常勤監査役

100

県西地区支部

支部長 大野豊 NC東日本コンクリート工業(株)代表取締役社長
副支部長 鈴木浩之 日立化成(株)下館事業所長
副支部長 保坂賢司 (株)スミハツ専務取締役管理本部長
副支部長 青木繁政 青木重機運輸(株)代表取締役
幹事長 岡本俊一 関彰商事(株)取締役常務執行役員

106

日立地区支部

支部長 館岡司 日立埠頭(株)取締役社長
副支部長 深澤正勝 日立セメント(株)顧問
副支部長 宮林良次 JX金属(株)常務執行役員日立事業所長
副支部長 水出浩司 (株)日立製作所日立事業所総務部長
副支部長 煙山弘 日立精錬(株)代表取締役社長
副支部長 磯崎寛也 茨城電機工業(株)代表取締役社長
副支部長 神山靖基 三菱パワー(株)日立工場副工場長
幹事長 稲川修 (株)日立製作所日立事業所庶務課長

72

古河・坂東地区支部

支部長 小林太志 三桜工業(株)総務本部長
副支部長 今田恵二郎 積水ハウス(株)関東工場長
副支部長 内藤忠志 HARIO(株)代表取締役副社長
副支部長 北島富佐雄 北進産業(株)代表取締役会長
幹事長 塩原隆 (株)常陽銀行古河支店長

366

水戸地区支部

支部長 斎藤貢 (株)水戸京成百貨店代表取締役社長
副支部長 太田正明 茨城倉庫(株)取締役社長
副支部長 黒江俊郎 株木建設(株)常務執行役員茨城本店長
副支部長 黒澤輝子 (株)クロサワ眼鏡店取締役相談役
副支部長 河内潤 (株)常陽産業研究所取締役社長
幹事長 内海稔和 (株)ニコン水戸製作所長

75

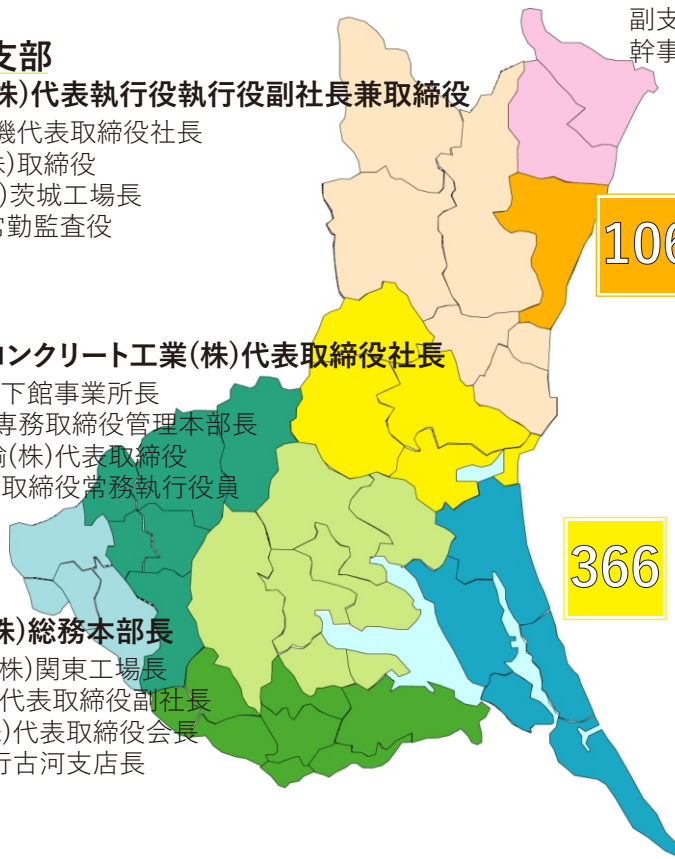
取手・龍ヶ崎地区支部

支部長 梶尾伸明 キリンビール(株)執行役員取手工場長
副支部長 望月英俊 カガミクリスタル(株)代表取締役社長
副支部長 谷口啓介 キヤノン(株)取手人事部長
副支部長 杉崎和彦 杉崎計器(株)代表取締役社長
副支部長 栗山武志 栗山電気(株)代表取締役社長
幹事長 矢沼荘 日本メクトロン(株)業務本部人事部長

142

鹿行地区支部

支部長 権田昌二 鹿島石油(株)鹿島製油所常務取締役
副支部長 塙秀雄 鹿島都市開発(株)代表取締役
幹事長 久保英士 日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区鹿島総務室長



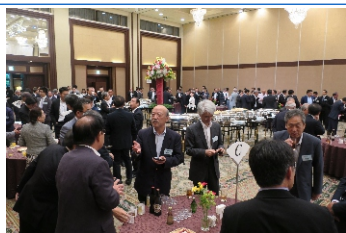
[5] 協会活動マップとSDGsとの関連

茨城県経営者協会は、
地域社会・経済の持続的発展と労使関係の安定のために、活動します。

【SDGs17のゴールと
協会活動との関連】



経営力を高める講演・研修



ビジネスを拡大する交流会

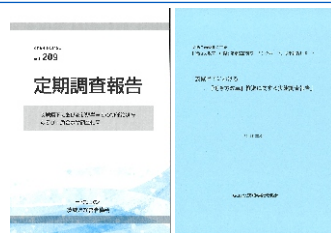


“ゲンバ”から学ぶ視察会



若手経営者の相互研鑽

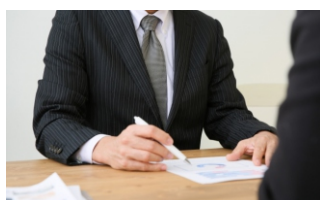
経営に必須のテーマを提案します。
主な講演・セミナー・研修テーマ：
 ・[経営・人事労務] 経営理念、教育、マネジメント手法、評価・処遇制度、採用戦略、女性活躍推進、メンタルヘルス
 ・[環境] 省エネ、再生可能エネルギー、3R推進、温室効果ガス削減
 ・生産性の高い生産現場の視察
 ・[テクノロジー] IoT、AI等の生産を高める最新技術の紹介、活用法
 ・[地域] SDGs、CSRの啓発 etc
“ゲンバ”を学ぶ視察を企画します
 ・最新の生産技術を学ぶ視察(年15回程度)
特定分野の人材育成を重点的に行います
 ・青年経営研究会(50歳までの経営者育成)
 ・環境研究会



経営に不可欠な法律、賃金、労務施策などの情報提供



経営に必須の情報を提供します。
主な提供情報：
 ・県内における初任給、賃金水準データ
 ・『働き方改革』に関する実態調査レポート
 ・経営に関わる各法律、規制に関する情報
 ・環境経営の推進に関する情報
 ・企業を取り巻く経営環境の動向に関する最新情報(会報誌・メルマガにて、毎月1回発行)



協会顧問弁護士による無料法律相談(1回30分までの相談)
 士業ネットワークによる無料経営相談(1回30分までの相談)

経営に関する法律相談に対応します。
経営者協会顧問弁護士 大和田一雄氏
 (大和田・谷田部法律事務所)
士業ネットワーク(経営者協会所属の弁護士・社会保険労務士・司法書士・行政書士・税理士等の相談支援組織)
主な相談内容：
 ・経営全般(法律問題、助成金、事業承継etc.)



4 採用支援



大学での学内企業説明会



高校進路指導の先生との懇談会

自社の求める人材との出会いを提供します。

主な取組み:

- ・県内大学での学内企業説明会・交流会の開催(筑波大学、茨城キリスト教大学、常磐大学、流通経済大学)
- ・県内5ブロックにおいて高校の進路指導の先生と「就職・採用」に関して懇談会を開催



5 政策提言とアドボカシー



産業政策に関する要望書 県幹部との意見交換会



持続的発展に向けた政策提言を行います。

主な要望・提言活動:

- ・ビジネスマッチング・販路拡大・販売強化に関する支援策
 - ・企業ならびに大学の誘致強化
 - ・女性が安心して働ける保育施設の拡充etc
- 約150の審議会、協議会等へ地域企業の代表として委員を派遣し、意見表明を行います。



6 意見交換と相互理解



連合茨城(労働組合)との懇談会 市民(NPO)との懇談会



地域社会の安定のため懇談を行います。

主な懇談・意見交換:

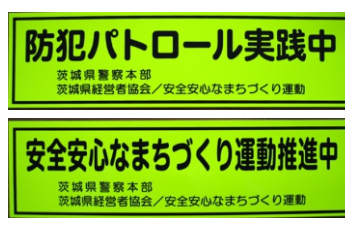
- ・連合茨城(労働組合)との定期懇談会
- ・県知事、市町村の首長、各行政機関との懇談会
- ・市民(NPO)との懇談会。地域社会の安定のため、企業ができることを市民と考える。



7 社会貢献活動の啓発



「安全安心なまちづくり運動」



「企業行動憲章」

法人市民として地域社会の安定に貢献します。

主な懇談・意見交換:

- ・「安全安心なまちづくり運動」の展開=「かけこみ110番」のポスター掲示。社用車への「防犯パトロール」ステッカーの掲示。
- ・「茨城における企業行動憲章」の会員企業への周知を行い、地域社会での企業の在り方を啓発。



8 若年者の就業意識の向上



県内大学での「寄付講座」



インターンシップ受入先の公開

次世代を担う若年者の就業意識向上を支援。

主な懇談・意見交換:

- ・県内大学への「寄付講座」(=経営者が講師を担当)の設置(2007年～)。設置大学:茨城大学、常磐大学、茨城キリスト教大学。
- ・インターンシップ実習先を開拓、公開しています。



[6] 学びと交流・テーマと対象

1 学びと交流



Method(方法)

座学

90回~/年



- ・講演会、セミナー
- ・グループ討議
- ・アクティブラーニング



視察

15回~/年

- ・国内
- ・国外

通信

730 ~タイトル



- ・オンライン聴講
- ・DVD教材
- ・通信教材

Target(対象)

Theme(テーマ)

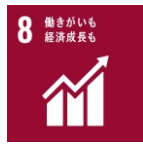
	経営者・経営幹部	管理監督者・マネジメント層	専門担当者・技術者	若手社員・新入社員
経営全般・経営戦略	座学 講演会「アマゾンの成長を支える人財、採用と育成のポイント」アマゾンジャパン立ち上げメンバー佐藤将之氏		座学 助成金活用セミナー(コロナウイルス対策助成金を含む)	
	座学 講演会「デジタル革命による産業組織の創造破壊と再構築から学ぶ」アリババ(株)代表取締役社長CEO香山誠氏		通信 DVD教材「なぜ今、リスクマネジメントが求められるのか？」	
	座学 取締役・役員のためのマネジメント講座(全2回)	座学 ランチセミナー(講演と交流)		
マネジメント管理手法	通信 DVD教材「松下幸之助に学ぶ指導者の条件 是々非々の決断」	座学 幹部・中堅リーダー育成講座	通信 DVD教材「ホスピタリティマインド 気づく・考える・行動する」	
		座学 管理職・リーダーのためのマネジメント研修(全3回)		
		座学 宿泊研修「目標達成志向セミナー」		
人事労務・教育・総務	座学 「同一労働同一賃金」対応セミナー	座学 人事労務セミナー	座学 マナーアップ&クレーム対応セミナー	
	座学 労務課題解決セミナー(全3回)	座学 女性リーダーマネジメント向上研修	座学 メンタルヘルスセミナー	座学 新入社員研修・フォローアップ研修
			座学 衛生管理者受験対策講座(2日間)	通信 DVD教材「新入社員向け チームの一員になるとは」
	通信 DVD教材「松下幸之助 商売の基本・経営の要諦 人を活かすポイント」	通信 DVD教材「部下の伸ばすコーチング 部下の問題解決を援助する」	座学 総務担当者研修(全2回)	
		通信 DVD教材「真夏の建設現場 熱中症の危険と脳梗塞」		

環境マネジメント	視察	視察会「環境保全管理の仕組みに学ぶ」トヨタ自動車九州本社	座学	環境経営セミナー「国内外の廃プラスチック規制の動向」	座学	ISO内部監査員養成研修(2日間)	通信	DVD教材「身につけよう改善活動の基本」
	視察	視察会「最新鋭のリサイクル工場に学ぶ」キャノエコジ-ンダ-ストリ-	座学	環境関係法律・条例説明会	座学	ISO内部監査員養成研修・ステップアップ研修(1日)		
	視察	視察会「最先端のエネルギー技術に学ぶ」東京ガス千住テクノロジー			座学	情報交換「各社の省エネ活動に関する情報交換」		
	座学	ESG経営セミナー						
企業の社会的責任	視察	視察会「まちづくりと商店街復活の成功事例に学ぶ～他地域への示唆」高松丸亀町商店街振興組合 理事長 古川康造氏			座学	アクティブラーニング「SDGsをカードゲームで学ぶ研修」	通信	DVD教材「企業イメージを上げるドライブマネー」
	座学	講演会「地域企業の持続的発展のため、今、求められる企業行動を学ぶ」日本経済団体連合会 SDGs本部長 長谷川知子氏						
	座学	講演会「サラヤの経営戦略としての持続可能な開発目標(SDGs)の取り組み」						
科学技術・テクノロジー	通信	WEB配信「AIと生きる未来予想図2025～AIに代えられない人財とは?～」電気通信大学人工知能先端研究センター教授 坂本真樹氏			視察	視察会「コマツ流IoT生産改革に学ぶ」コマツ茨城工場	通信	通信教育「よくわかるIoT技術の基礎」
	座学	講演会「AI・人工知能時代に求められる人材マネジメント改革のゆくえ」元富士通(株)取締役副会長 伊藤千秋氏			視察	視察会「ICTデモサイト体験、見学会」日立建機ICTデモサイト	通信	DVD教材「あなたが防ぐ『情報漏洩』」
	視察	視察会「AI-IoTの現在とビジネスの可能性を探る」産業技術総合研究所 臨海副都心センター			視察	視察会「自動生産ラインに学ぶ」アイリスオーヤマつくば工場		
	視察	視察会「5年で顧客が100倍、売上10倍となった経営に学ぶ」浜野製作所			座学	体感セミナー「IoT体験セミナー」		

1「学びと交流」におけるSDGs17のゴールとの関連



3 すべての人に健康と福祉を
学びと交流を通じて、従業員の健康と福祉を増進させる。



8 働きがちな経済成長
学びと交流を通じて、一企業当たりの成長率を持続させる。また、技術向上およびイノベーションを通じた生産性の向上を達成する。



12 つくる責任 つかう責任
学びと交流を通じて、廃棄物の発生防止、削減、再生利用により、廃棄物の発生を削減する。



5 ジェンダー平等を実現しよう
学びと交流を通じて、会社組織におけるジェンダーの平等を実現させる。



9 産業と技術革新の基盤をつくろう
学びと交流を通じて、資源利用効率の向上と環境に配慮した技術・プロセスの導入拡大により、持続可能性を増大させる。



13 気候変動に具体的な対策を
学びと交流を通じて、気候関連災害や自然災害に対する強靭性(レジリエンス)および適応の能力を高める。



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
学びと交流を通じて、企業経営における再生可能エネルギーの割合を増大させる。またエネルギー効率の良い企業経営を推進する。



11 住み続けられるまちづくりを
学びと交流を通じて、包摂的なまちづくりを促進し、持続可能な人間居住計画・管理の能力を向上させる。

[7]2020年度～2022年度の協会活動の指針

第9次中期運営要綱 2020年4月～2022年3月までの協会活動の指針

3年後の目指すべき姿 会員数を1,300社に増加 ・事業参加率の向上(7割以上の参加) ・事業評価の向上(7割上の満足度)

活動の基本理念 会員、地域、時代からの要請に応え、会員企業と地域経済の持続的発展に貢献します。

会員からの要請:現在の企業経営の課題対応

人材採用・育成、働き方改革、生産性向上、外国人労働力、副業解禁

地域からの要請:現在の地域の課題対応

豊かな茨城づくり、地域活性化、医療・教育問題

時代からの要請:次代の経営に関する情報提供

SDGs(持続可能な開発目標)、Society5.0(創造社会)、ビジネスの新業態

活動の基本方針:3つの重点取組項目

情報発信:新しい時代の経営に役立つ情報を積極的に発信していきます。

次の経営のビジネスの種になる情報や、労務問題関連情報(労務相談頻出事例・先進事例紹介等)を提供していきます。

会員のビジネスシーズとニーズをマッチングするためのチャンネル(HP、会報、メルマガ等)を機能充実します。

旬な経営課題に対応:会員の経営環境の変化に応じた“旬”な経営課題に対応します。

労務問題を核とし、働き方改革、生産性向上、人材確保、女性活躍、外国人雇用、副業解禁等をテーマとした研修・セミナーを体系的に開催します。

会員同士のシナジー創出を目的として、先進・成功事例の共有、同業務担当者の人脈づくりを支援する交流機会を創出します。

県内大学等と連携し採用支援に取り組みます。外国人労働力の確保に向けた支援を実施します。

Society5.0時代に向けて、デジタルイノベーション活用、サイバーセキュリティ対応、デジタル化人材の育成支援に取り組みます。

場の創出:より多くの会員が参加しやすい“場”を創出します。

チャンネル拡充や事業開催地の再編により会員に身近に感じられる事業を開催します。

ターゲティングやテーマ設定により、ニーズを捉えた事業を展開します。

支部・委員会の体制強化により会員の事業参画度を高めます。

会員(新入会員・既存会員)への適切なフォローにより事業参加への好循環を創出します。

茨城県経営者協会の活動内容、今後のスケジュールは、ホームページ、Facebook、Twitterにてご覧頂けます。

経営者協会ホームページ
<http://www.ikk.or.jp/>



茨城経協



経営者協会Facebook
[@ibarakiKeikyo](https://www.facebook.com/ibarakiKeikyo)



経営者協会Twitter
[@ibaraki_keikyo](https://twitter.com/ibaraki_keikyo)

